

岐阜県で採集されたカミキリムシ科甲虫 …	桐山 功 …… 1
タガメの関市における採集例 ……………	高井 泰 …… 3
ゴミムシダマシ2種の採集記録 ……………	河路 掛 吾 …… 3
岐阜県でオオキンカメムシを採る ……………	船越 進太郎 …… 4
エゾトゲムネカミキリの採集記録 ……………	河路 掛 吾 …… 5
	長谷川 道 明 …… 5
白川村大白川でマダラクワガタを採集 ……	野 平 照 雄 …… 5
岐阜県におけるコグレヨトウの記録 ……	水 野 利 彦 …… 5
飛騨金山で採集したカミキリ2種 ……	河路 掛 吾 …… 5

岐阜県昆虫分布研究会機関誌

岐阜県で採集されたカミキリムシ科甲虫

桐 山 功

Collected Records of Cerambycid - beetles in Gifu Prefecture , Honsyu , Japan

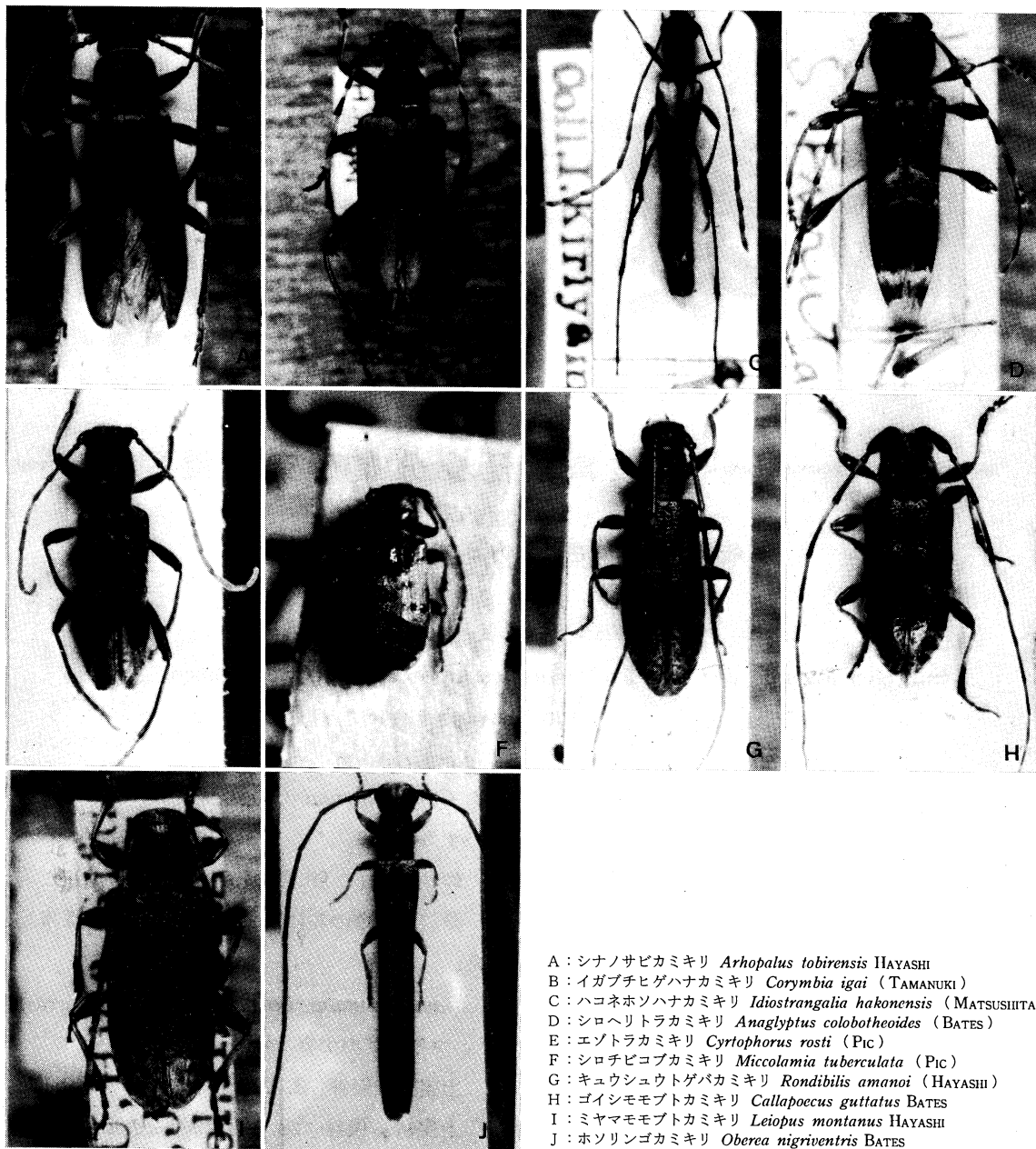
Isao KIRIYAMA

「岐阜県の昆虫」(1982)が発刊され、更にそのあと、数々の人がその記録に追加を重ねて、現在までに250種以上のカミキリムシが岐阜県に分布すると報告されてきた。筆者も、岐阜県の甲虫類の分布を調べるのに様々な努力を重ねてきた。今回、筆者が所有しているカミキリムシ科の標本を調べてみた結果、これらに追加すべきものが数種見出されたので、以下に報告したい。

なお、ここに記録した標本は、すべて筆者が保存している。

1. *Arhopalus tobirensis* HAYASI シナノサビカミキリ  
岐阜市本荘 30. VII. 1967, lex. (桐山)  
灯火に飛来したものを採集した。

2. *Corymbia igai* (TAMANUKI) イガブチヒゲハナカミキリ  
岐阜市領下 29. VI. 1978, lex. (桐山)  
学校の花壇の花に止まっていたものを採集した。
3. *Idiostrangalia hakonensis* (MATSUSITA) ハコネホソハナカミキリ  
上宝村左俣谷 3. VIII. 1957, lex. (桐山)  
上宝村右俣谷 28. VII. 1960, 2 exs. (桐山)
4. *Anaglyptus colobothoeoides* (BATES) シロヘリトラカミキリ  
白鳥町牛道 26. V. 1953, lex. (古田)
5. *Cyrtophorus rosti* (Pic) エゾトラカミキリ  
白川村大白川 12. VI. 1983, lex. (桐山) 1.  
VII. 1984, lex. (桐山) 16. VI. 1985, 3 exs. (桐山)  
28. V. 1989, lex. (桐山)



- A: シナノサビカミキリ *Arhopalus tobirensis* HAYASHI  
 B: イガブチヒゲハナカミキリ *Corymbia igai* (TAMANUKI)  
 C: ハコネホソハナカミキリ *Idiostrangalia hakonensis* (MATSUSHITA)  
 D: シロヘリトラカミキリ *Anaglyptus colobotheoides* (BATES)  
 E: エゾトラカミキリ *Cyrtophorus rosti* (PIC)  
 F: シロチビコブカミキリ *Miccolamia tuberculata* (PIC)  
 G: キュウシュウトゲバカミキリ *Rondibilis amanoi* (HAYASHI)  
 H: ゴイシモモフトカミキリ *Callapoccus guttatus* BATES  
 I: ミヤマモモフトカミキリ *Leiopus montanus* HAYASHI  
 J: ホソリンゴカミキリ *Oberea nigriventris* BATES

すべてカエデの花から採集した。

6. *Miccolamia tuberculata* (PIC) シロチビ  
コブカミキリ

高鷲村蛭ヶ野 24. VI. 1973, lex. (桐山) 28.  
VII. 1973, lex. (桐山) 坂内村椀戸谷 16. V.  
1989, lex. (桐山)

7. *Rondibilis amanoi* (HAYASHI) キュウシュ  
ウトゲバカミキリ

根尾村水鳥谷 9. VI. 1985, 4 exs. (桐山)  
枯れ枝を叩いて採集した。本種は、本州に産  
すると言う噂が出ていたが、はっきりとした記  
録はまだみしていない。

8. *Callapoecus guttatus* BATES ゴイシモモブ  
トカミキリ

白川村大白川 24. VII. 1985, lex. (桐山) 2.  
VIII. 1985, lex. (桐山)

9. *Leiopus montanus* HAYASHI ミヤマモモブ  
トカミキリ

上宝村平湯 11. VII. 1955, 2 exs. (鳥飼)

10. *Oberea nigriventris* BATES ホソリンゴカ  
ミキリ

朝日村御岳 6. VIII. 1984, lex. (桐山)  
大林一夫氏による秋神高原での記録があるの  
み。

文 献

1. 武田享他 (1982) 岐阜県の昆虫, 566 pp. (岐阜県).
2. 野平照雄 (1984) 岐阜県産鞘翅目の研究 I. 南濃町のゾウムシ・カミキリムシ類. 啓蟄 2 (6): 23-29.
3. 野平照雄 (1986) 岐阜県産鞘翅目の研究 II. 岐阜県のカミキリムシ類. 啓蟄 4 (11): 11.
4. 高井泰 (1987) 大林一夫氏が岐阜県から記録したカミキリムシ. 啓蟄 4 (12): 12.
5. 鈴木功 (1986) 笠ヶ岳連峰の昆虫相 (鞘翅目). 岐阜県博物館調査研究報告 7: 33.
6. Ohbayashi, K., (1961) New Cerambycidae from Japan (6). Ent. Rev. Japan. 13 (1): 16.

タガメの関市における採集例

高 井 泰 (Yasushi TAKAI)

少し古い記録になるが、自宅近くで採集した  
タガメ *Lethocerus deyrollei* VUILLEFROY の標本  
があるので、記録しておく。

岐阜県関市市保通り, 28. VII. 1986, lex.

筆者は二十余年現在地に住んでいるが、本種  
を採集したのはこれが初めてである。昨年(1988  
年)には、関市市平賀で書店に飛び込んで来た  
という話を聞いている。これは店の人が気味悪  
がってはきすててしまったそうである。

ゴミムシダマシ 2 種の採集記録

河 路 掛 吾 (Keigo KAWAJI)

筆者は、1987年7月26日に岐阜県大野郡白川村  
大白川においてブナについていたサルノコシカ  
ケを持ち帰り管理したところ、下記 2 種類のゴ  
ミムシダマシが羽化したので報告しておく。

1. *Boletoxenus bellicosus* (LEWIS)

コブスジツノゴミムシダマシ

26- VII -1987, 12 exs. (採集時に成虫だった.)

28- IV ~18- VIII -1988, 20 exs.

2. *Atasthalomorpha dentifrons* (LEWIS)

クワガタゴミムシダマシ

5- VII -1988, 9 exs.

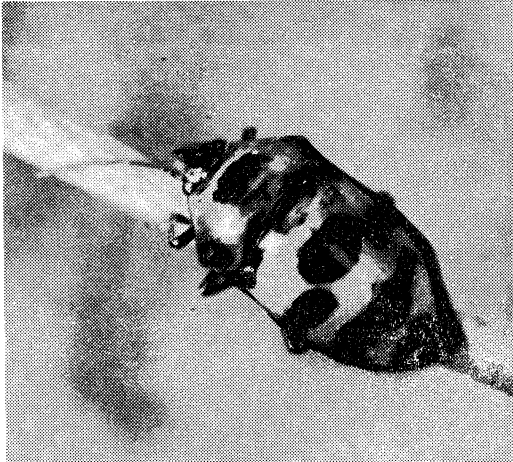
## 岐阜県でオオキンカメムシを採る

船 越 進太郎

下 畑 次 夫

*Eucorysses grandis* THUNBENY collected from Gifu Prefecture

Shintaro FUNAKOSHI · Tugio SIMOHATA



オオキンカメムシ *Eucorysses grandis* THUNBENY は日本産カメムシ類の中では最も大型であり、オレンジ色の金属光沢の地に青紫に光る黒斑紋を有する非常に美しい昆虫である。関西以西には個体数も多く、常緑樹林に特有のもので南方系の種である。

岐阜県の半翅目カメムシ類を調べておられる金森伸一氏によれば、これまで県内での報告は知られていない、とのことであったので、ここに記載する。カメムシ類に関して情報を提供して頂いた同氏に対してお礼を申し上げる。

1989年10月9日、海津郡海津町瀬古の長良川右岸に位置する御霊神社境内で、地上を歩行していた本種1匹を採集した。この個体は後翅の発達が悪く充分な飛翔ができる状態ではなかった。飼育を試み、常緑樹等の若枝を与えたが、吸汁することなく死んだ。後日、再度、同神社を訪れ、他個体を採したが発見することはできなかった。尚、神社の周りには常緑樹のみられる環境はなく、また、境内の樹木もクスノキとイチョウの巨木がそれぞれ1本あるほかは、カエデ・クロマツ・スギ・サクラ・ユズリハなどの若樹が数本あるに過ぎず、発生地とは考えられなかった。

## 啓蟄の原稿を募集します

- 原稿は原稿用紙に書いて下さい。
- 出来上り11ページ(400字詰原稿用紙約40枚)  
以上の報文を一挙掲載するときは、原則として、超過分費用を著者負担とします。
- 原稿の書き方は、本誌最終ページを参考に

して下さい。不備な原稿は、編集者が訂正を  
求めることがあります。

- 原稿の送り先、照会先は下記のとおりです。  
岐阜県昆虫分布研究会 編集部  
〒500 岐阜市芥見南山三丁目11-1  
岐阜県立岐阜藍川高等学校内 田中正弘

エゾトゲムネカミキリの採集記録  
河路掛吾 (Keigo KAWAJI)

長谷川 道明 (Michiaki HASEGAWA)

筆者らは採集例の少ないエゾトゲムネカミキリ *Oplasia fennica* (PAYKULL) を採集したので報告する。

岐阜県吉城郡上宝村平湯 31. VII. 1988. 9 exs.

本種は1本の枯れ枝で採集したもので、同時にエゾサビカミキリ、シナノクロフカミキリが採れた。またこの枝を持ち帰り管理したところチビコブカミキリ、カツラカミキリ、キモンカミキリが羽脱した。

白川村大白川でマダラクワガタを採集  
野平照雄 (Teruo NOHIRA)

岐阜県におけるマダラクワガタ *Aesalus asiaticus* LEWIS の記録は少ないようであるが、筆者は1987年のGKK採集会で採集しているので報告しておく。

はっきりした記憶はないが、当日はキャンプ場付近で叩き網採集を行ったので、この時採れたものと思われる。



大野郡白川村大白川,  
26. VII. 1987, 1 ex.

岐阜県におけるコグレヨトウの記録  
水野利彦 (Toshihiko MIZUNO)

*Hadena dealbata kogurei* SUGI コグレヨトウは、岐阜県下にわずかな記録がある亜高山性の稀種である。昨年、このコグレヨトウが相次いで採集されているので記録しておく。

1. 大野郡高根村野麦峠31. VII. 1989, 1♀.

田部達也採集。

過去の記録は、乗鞍岳の北側に集中していたが、今回始めて南側から記録された。

2. 岐阜県吉城郡上宝村鍋平 9. VIII. 1989, 1♂.

吉田晴久採集。

すでに記録のある場所である。この時は筆者も同行していた。

末筆ながら、発表を許された田部達也、吉田晴久両氏に深謝する。

文 献

遠藤弘志他 (1982) 岐阜県産昆虫目録, ガ類 (ヤガ科). 武田享他, 岐阜県の昆虫: 329-397 (岐阜県)

飛騨金山で採集したカミキリ2種  
河路掛吾 (Keigo KAWAJI)

筆者は佳香蝶 (名古屋昆虫同行会) 123号1980. で「飛騨金山で採集したカミキリ」を報告した。その後、当地では数種の追加報告があるが、次の2種については含まれていない。また、この地方でも採集例が少ないものなので報告する。

1. *Gaurotes atripennis* MATSUSHITA

クビアカハナカミキリ 3. V. 1980, 1 ex. (イロハモミジの花上で採集)。

2. *Atimura japonica* BATES

コブスジサビカミキリ 3. V. 1980, 2 exs. (イロハモミジの枯れ枝上で交尾していた)。

## 「啓 蟄」 投 稿 規 定

1. 啓蟄への投稿は、依頼原稿や特に編集委員会で認めたものを除き、少なくとも執筆者のうち一人が岐阜県昆虫分布研究会の会員でなければならない。
2. 内容は岐阜県の昆虫に関する論説、調査記録、短報などとする。採集記、随想などは当分の間GKK通信へ投稿されたい。また外国語のもの（摘要等は除く）や重要な分類上の取扱いを含むものは原則として受け付けない。
3. 原稿には原則として横書の原稿用紙を用いるが、短報は葉書でもよい。またワープロによるものも受け付ける。なおワープロ使用の場合は1行21文字で作成すること。啓蟄専用の原稿用紙（横21文字）が必要な場合は編集委員まで申し出ただけで郵送する。
4. 原稿は当分の間原稿用紙40枚までを限度とするが、超過分著者負担のもの、または編集委員会により特に認められたものについてはこの限りでない。
5. ワープロまたは専用の原稿用紙を使用する場合は、次のことに注意をされたい。
  - (1) 英字の大文字は1マスに1文字、小文字は2マスに3文字書く。
  - (2) 数字は原則として1マスに2文字書く。
  - (3) 短報以外のものには英文表題をつけることができる。
  - (4) 氏名は行を改めて書き、続けて（ ）内にローマ字名を書く。
6. 注や文献を記す場合、本分の右肩に小さな文字で1)などと記す表記は使用しない。
7. 昆虫や植物の種名は少なくとも文章の中で最初の1回は省略せずに書き、2回目以降は混乱のない範囲で省略してもよい。また採集年月日、採集地、個体数、採集観察者名、標本所有者などのデータは必ず明記する。なお採集年月日の表記はなるべく23. VI. 1988または1988. VI. 23. のように略記されたい。
8. 図は明瞭に書かれたものであること。カラー印刷は原則として受け付けない。
9. 別刷（表紙なし）は実費で作成する。希望者は原稿の1枚目に分かりやすいように必要部数を朱記すること。（現在別刷の作製費用は、1ページあたり1,500円）
10. 原稿は原則として返却しないが、付図は申し出があれば返却する。
11. 原稿に不備がある場合は書き直しを求める場合がある。また編集の都合上、編集者が原稿の主旨を変えない範囲で手を入れることがある。

### お知らせ

本誌バックナンバーは下記のとおりです。入手希望者は、下記連絡先へ問い合わせして下さい。

〈会員価格〉

- 1巻：1号530円，2号600円，3号1,500円  
 2巻：4号830円，5号680円，6号900円  
 3巻：7号680円，8号680円，9号890円  
 4巻：10号750円，11号900円，12号600円  
 5巻：13号600円，14号600円，15号1,260円  
 6巻：16号720円，17号660円，18号1,050円  
 7巻：19号780円，20号780円，21号1,170円

Suppl. 2,000円

連絡先：岐阜県昆虫分布研究会  
 〒501-11 岐阜市柳戸1番1  
 岐阜大学教育学部内

啓 けいちつ 蟄	Vol.8 No.22
発行日／平成2年（1990年）12月 25日	
編集者／田中正弘 野平照雄 尾藤成人 高井 泰 高田 清	
発行者／岐阜県昆虫分布研究会（GKK） 〒501-11 岐阜市柳戸1番1 岐阜大学教育学部内 TEL 0582（30）1111内線3162 郵便振替 名古屋5-8149 年額会費 3,000円	
印刷所／名港印刷株式会社 〒455 名古屋市港区築三町3-6 TEL（052）652-3311	